

## インターネット上のコミュニケーションの失敗事例から学ぶ

とあるSNS上で、画面左のB子がタレントAの悪口を投稿しました。それを見て、他の人も続けて、そのタレントへの悪口や不確かな情報を投稿しました。その後、最初に悪口を投稿したB子は他の人の投稿も後押しとなって、悪口や友達から聞いた不確かな情報を拡散することになります。その様子が次の画像です。



その後、B子はタレントAに訴えられてしまいました。

**問1** なぜ訴えられるトラブルにまで至ったのでしょうか。

**問2** 訴えられたことがB子の生活にどのような影響を与えるのか、考えてみましょう。

## インターネット上の問題事例から学ぶ

次の各事例について、問1～2を考えてみましょう。

### 事例A)

ユーザーAが誤った情報をSNS上でシェアし、広く拡散されました。ユーザーBはその情報を真実だと受け取り、自分のSNSアカウントでシェアし、さらに誤解が広がりました。後日、誤情報であることが明らかになり、SNS上の友達同士で混乱が生じてしまいました。

### 事例B)

ユーザーAはSNSで自分の個人情報を慎重に扱っています。しかし、ユーザーBは気にせず自分の投稿写真にユーザーAの顔がわかるものを掲載しました。ユーザーAが怒って消してほしいと頼みましたがユーザーBは聞き入れません。

### 事例C)

ユーザーAがアルバイト先の厨房の冷蔵庫に入り、ユーザーBがそれを動画で撮影し「バイト先から配信なう」と悪ふざけの動画をアップロードしました。SNSでは「不潔だ」「こんな店には行かない」と大騒ぎになりました。

**問1** 事例分析① 事例の何が問題なのか、この問題の原因は何か、考えてみましょう。

**問2** 事例分析② 事例のような結果にならないためには、どうすればよかったですでしょうか。